

東アジア生涯学習研究フォーラム in 名護 2023 開催要項

1. 趣旨

沖縄は、第二次大戦・地上戦の惨禍をくぐり、集落の共同をベースに復興の「地域おこし」に取り組んできた。戦後は米占領政策下であり、「本土」の戦後教育改革が及ばなかったことから、本土で展開された公的社会教育の条件整備は現れない。ほとんどの地域が集落公民館を拠点に自力再生の努力を重ねてきた。そして近年、本土において地域「共同」が次第に薄れていくのに対して、沖縄では、集落公民館を基盤とした、いわば「共同」の現代的展開が新しい動きとなってきた。

また、本フォーラム会場となる名護で展開されてきた社会教育は、博物館・図書館を拠点として活動が拡がり、集落文化の再生だけでなく、在来資源の保存の努力を重ねて産業振興（アグー豚等）にもつながったり、市史編纂室が拠点となって、集落単位の地域史（字誌）づくりが大きな潮流となるなど、「本土」には見られない独特の展開がみられる。

こうした特徴を持つ沖縄の社会教育に、東アジアの社会教育・生涯学習研究者が集って学び論議し合い、各地の集落・社区（中国）・マウル（韓国）の自治と活動を育む生涯学習政策をめぐっての研究協議を行う。あわせて、いまなお大きな基地負担を背負わされているところから発せられている、平和を求める沖縄の心を、東アジア・レベルの連帯のなかで確かめあう。

なお、本企画は、学術変革領域研究「生涯学の創出—超高齢社会における発達・加齢観の刷新」（研究代表者・月浦崇）の一計画研究「生涯学習に関する国家政策および地域主導計画の東アジア的視座からの検証」（研究代表者・石井山竜平）の助成を受けて実施するものである。

2. テーマ

集落・社区・マウルの自治と生涯学習政策

3. 主催

- ・文部科学省科学研究費 学術変革領域研究（A）計画研究「生涯学習計画に関する国家政策および地域主導計画の東アジア的視座からの検証」（20H05808）（研究代表者・石井山竜平）
- ・東京・沖縄・東アジア社会教育研究会（TOAFAEC）（代表：上野景三、顧問：小林文人）

4. 開催日

2023年11月19日（日）～21日（火）

5. 会場

沖縄県名護市〔屋部公民館（19日）、名護博物館（20日）、等〕

6. 参加者

日本、韓国、中国、台湾の社会教育・生涯学習研究者。定員 70 名。

(日中、日韓、韓中の通訳を用意しております。)

7. 参加費

無料(交通費・宿泊費等は自前でご対応ください。なお、各施設入館料、昼食費、懇親会費等を別途徴収いたします。)

8. 内容

(1) 11月19日(日) 屋部公民館

- ・午前:「生涯学習をめぐる政策ないし実践的動向の新展開」
中国・韓国・台湾・日本のそれぞれからの報告、全体協議。
- ・午後:「『人間の一生』の新段階と生涯学習政策」
「人間の一生における学習条件をいかに整えるのか」をめぐる近年の重要な研究成果を、中国・韓国・台湾のそれぞれから一本ずつ、学領域を限定せず、最新の研究動向から話題提供をしていただく。
- ・夜 : 懇親会 ホテルゆがふいんおきなわ

(2) 11月20日(月) 名護博物館(2023年4月オープン)

- ・午前 シンポジウム「ぶりでい(群り手)で地域を元気に一名護の社会教育」
ご登壇者 稲嶺進氏(前名護市長)
島袋正敏氏(初代名護博物館館長・元名護市教育次長)
比嘉久氏(名護博物館特任館長)
司会・総括 小林文人氏(東京学芸大学名誉教授)
- ・午後 パネルディスカッション「集落・社区・マウルの自治と生涯学習政策」
中国・韓国・台湾・日本から、本国の状況報告も含めてコメント。
- ・夜 : 懇親会 城公民館

(3) 11月21日(火) エクスカーション

- 8:30 ホテルゆがふいんを出発
- 12:30 佐喜真美術館
丸木位里・丸木俊夫妻の「沖縄戦の図」の鑑賞(解説:佐喜真道夫館長)
海勢頭豊氏の歌と演奏
- 15:00 解散

9. 参加受付

(1) 参加受付方法

日本からの参加者は、応募フォームより、求められる内容を記載の上、お申し込みください。事務局より受理の連絡の上、参加登録となります。

参加申し込みフォーム

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeGat88ohGy3hCAAdWMIDpHYWbAAMqB75kc5Uq0lNC2GTZRtSA/viewform>

中国、韓国、台湾からの参加については、以下の担当より各国・地域関係者に告知し、集約いたします。

中国窓口：上田孝典（筑波大学）ueda@human.tsukuba.ac.jp

韓国窓口：李 正連（東京大学）jylee@p.u-tokyo.ac.jp

台湾窓口：山口香苗（秋田大学）ymkn78@gmail.com

(2) 参加受付期間

～2023年10月18日（水）

10. その他

- ・全プログラム（懇親会を含む）への参加を原則といたします。ご参加いただく方々には、ディスカッションや懇親の席で、適宜、コメントをいただきます。
- ・初日懇親会会場となるホテルゆがふいんの宿泊条件（11月19日～21日）を若干確保（エグゼクティブツイン、シングルユース 13,540 円、ツイン 7,540 円、三人 6,140 円、4人 5,430 円）しております。ご希望の方は、応募フォームよりご相談ください。

11. 本事業に関するお問い合わせ先

石井山竜平（東北大学） ishiiyama@hotmail.com